【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成21年5月14日(2009.5.14)

【公表番号】特表2002-500249(P2002-500249A)
【公表日】平成14年1月8日(2002.1.8)
【出願番号】特願2000-527569(P2000-527569)
【国際特許分類】
Ｃ０８Ｆ 210/16　(2006.01)
Ｃ０８Ｆ　2/34　(2006.01)
Ｃ０８Ｆ　4/64　(2006.01)
Ｃ０８Ｊ　5/18　(2006.01)
Ｃ０８Ｌ 23/08　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０８Ｆ 210/16
Ｃ０８Ｆ　2/34
Ｃ０８Ｆ　4/64
Ｃ０８Ｊ　5/18　ＣＥＳ
Ｃ０８Ｌ 23:08

【誤訳訂正書】
【提出日】平成21年3月25日(2009.3.25)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００８５
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００８５】
ｇ′の平均値を方程式＜ｇ′＞$_{LCB}$＝［η］／［η］$_{lin}$
［ここで［η］＝Σ（ｗ$_{i}$［η］$_{i}$および［η］$_{lin}$＝Σ（ｗ$_{i}$［η］$_{i,lin}$であり、ｗ$_{i}$は重量フラクションであり、［η］$_{i}$は長鎖分枝ポリマーフラクションの測定固有粘度数であり、［η］$_{i,lin}$は各スライスにつき同じ分子量を有する均等線状ポリマーの固有粘度数であり、これらは全てＧＰＣ／ＯＬＶ実験のスライスデータから計算される］
から計算した。信頼しうる［η］$_{i}$の測定を行いうる分子量の範囲にわたり平均化を行った。データは、単鎖分枝に基づきｇ′への寄与につき修正しなかった。ＬＣＢにつき修正した分子量分布およびＬＣＢにつき修正した分子量平均値は通常の方法で計算した。ＬＣＢを含まないことが知られたポリマーの幾つかの分析につき、オンライン粘度計は使用せず、未修整のデータを記録し、これらについての＜ｇ^{1}＞ＬＣＢ値は報告がない。